

(様式第1号)

指定管理者制度導入施設の管理運営状況【令和 4 年度】

※1～6, 9:施設所管課記入
7:指定管理者記入
8:指定管理者及び施設所管課記入

指 定 管 理 者 名	高倉地区振興協議会
施 設 所 管 課	地域交流センター

1. 施設名

施設名	大崎市古川高倉地区公民館 (大崎市古川高倉総合研修センター)	施 設 の 住 所	大崎市古川中沢字中沢屋敷242番地
		電 話 番 号	0229-52-2399

2. 施設の概要

設 置 年 月 日	昭和55年4月1日	設置条例等	大崎市公民館条例(平成18年大崎市条例第126号) 大崎市農業研修センター条例 (平成18年大崎市条例207号)
設 置 目 的	教育, 学術及び文化に関する各種の事業を行い, もって市民教養の向上, 健康の増進及び情操の純化を図り, 生活文化の振興及び社会福祉の増進に寄与する。		
施 設 の 内 容	敷地面積:1554.00㎡ 延床面積:530.58㎡ ホール・研修室・和室・調理実習室		
利 用 料 金	(区分)午前 9:00～13:00 午後 13:00～17:00 夜間 17:00～21:00 ホール:1,300円 研修室:500円 和室:900円 調理実習室:1,300円		
閉 館 日 , 開 館 時 間	閉館日:12月29日から翌年の1月3日まで 開館時間:午前9時から午後9時まで		

3. これまでの管理運営状況

期 間	管 理 形 態	管理受託者又は指定管理者等
平成 24 年度～平成 26 年度	1.直営・2.管理受託・3.指定管理・4.その他 3	高倉地区振興協議会
平成 27 年度～平成 29 年度	1.直営・2.管理受託・3.指定管理・4.その他 3	高倉地区振興協議会
平成 30 年度～令和 4 年度	1.直営・2.管理受託・3.指定管理・4.その他 3	高倉地区振興協議会
令和 5 年度～	1.直営・2.管理受託・3.指定管理・4.その他 3	高倉地区振興協議会

4. 現指定管理者の指定期間

指定期間	令和 5年 4月 1日 ～ 令和 10年 3月31日 (5 年 0 ヶ月)
選定方法	2 1.公募 (応募者数: 団体) 2.非公募

5. 指定管理料

令和 4 年度(ア)	令和 3 年度(イ)	(ア) - (イ)
12,791 千円	12,847 千円	-56 千円

※(ア)は当該年度, (イ)は前年度とし, それぞれ決算額ベース。

6. 指定管理者が行う管理運営業務の内容

指定事業(業務): 1.生涯学習事業に関する業務 2.管理物件の利用許可等に関する業務 3.管理物件の維持管理に関する業務
自主事業:旧小学校施設貸出管理業務

7. 利用実績等

(1)利用者数

(単位:人, 件)

	4月	5月	6月	7月	8月	9月	10月	11月	12月	1月	2月	3月	総計
令和 3 年度	72	135	188	164	93	83	1,466	292	188	157	230	389	3,457
令和 4 年度	661	215	266	170	139	229	317	257	246	323	317	431	3,571

主な増減要因	大きく増減はないが、新型コロナウイルス感染症も緩和したことで、各種団体の利用も活発になってきた。 主に、サークル活動の利用が増え、自主的な活動が見受けられた。
--------	--

※上段に前年度実績を記載し、下段に当該年度実績を記載すること。

※指定事業に係る利用者数を記載し、自主事業による人数・件数は記載しないこと。

(2)利用料金収入

(単位:千円)

	4月	5月	6月	7月	8月	9月	10月	11月	12月	1月	2月	3月	総計
令和 3 年度	0.2	0	0	2	3	0.0	1	2.9	4.7	5.4	6.2	10.0	35.6
令和 4 年度	3.5	2.0	0.8	7.1	3.4	0.7	1.7	7.4	7.0	14.3	10.2	13.5	71.6

主な増減要因	本格的な夏を迎える前に、気温の高い日が続いたため、6月ごろからエアコンを使い始めた。 冬場の運動不足解消のためのサークル活動(卓球, いきいき百歳体操など)が活発だった。
--------	--

※上段に前年度実績を記載し、下段に当該年度実績を記載すること。

※指定事業に係る利用料金を記載し、自主事業による収入は記載しないこと。

(3)サービス向上や利用者数の増加等のために実施した主な取組み

①公民館事業では

- ・事業の案内や声かけ、ミニチラシを作成してお知らせしたり、参加者のニーズを図り、旬の事業を展開するきっかけにした。
- ・高齢者のフレイル予防に、レクリエーションと脳トレを組み合わせた講座を考え、事業の充実化を心がけた。

②高倉小学校が最後の年だったため、共催事業を充実させた。

- ・全校児童対象の「寄せ植え教室」は、地域の婦人会に協力をいただき、たくさんの花に囲まれて、最初で最後の事業を楽しんだ。
- ・高倉小学校の「クリーン作戦」に地区振と公民館で参加し、学校周りをゴミ拾いをしながら、子どもたちと一緒に危険個所の確認を行った。
- ・「閉校記念事業」を開催し、小学校・地域・公民館が共催で事業を行った。

(4)施設利用者の主な声やその対応

- ・利用者及び公民館運営委員会で出された要望を聞きながら、事業の充実化や施設の改善、備品の新設・更新など利用環境向上に努めていく。
- ・利用者の要望で、図書(地域から寄贈された約600冊)の設置を行った。その際、閉校する小学校から本棚を譲りうけた。

(5)施設の管理運営における課題

- ・老人創作館の屋根が錆びているため、塗装を行って欲しい。

8. 管理運営状況

評価項目	評価基準	自己評価	所管評価
------	------	------	------

1 施設全般の管理運営に関する業務 ※ 該当しない項目については、「－」を記入してください。

(1) 人員配置	管理運営に必要な人員及び有資格者を配置している。	○	○
(2) 職員研修	業務に必要な職員研修や教育等を適切に行っている。	○	○
(3) 管理記録	各種の管理記録(業務日誌等)を適切に整備、保管している。	○	○
(4) 安全管理	日常の安全管理や緊急時のマニュアル整備等の体制を整備している。	○	○
(5) 清掃・維持管理	施設、設備等の保守点検や維持管理等を適切に行っている。	○	○
(6) 施設等の修繕	施設や備品等の修繕を適切に行っている。	◎	○

2 利用者に関する業務

(1) 利用状況	事業計画書等に基づく利用者数や施設の稼働率がある。	○	○
(2) 利用料金	利用料金の設定、徴収、減免、還付等の手続きを適切に行っている。	○	○
(3) 利用者満足度	利用者ニーズの把握に向けた取組みを行っている。	◎	◎

3 事業の実施

(1) 指定事業	仕様書、事業計画書に基づく事業を実施している。	○	○
(2) 自主事業	施設の設置目的に沿った自主事業を実施している。	○	○

4 個人情報の取扱い

(1) 個人情報の保護	協定書等に基づき適切に個人情報を取扱っている。	○	○
-------------	-------------------------	---	---

5 管理運営業務の収支等

(1) 収支状況	事業計画書等に基づく妥当な事業収支である。	○	○
(2) 効率的な運営	経費の節減や利用料金収入の向上に向けた取組みを行っている。	○	○
(3) 経理事務	専用口座、帳簿等を備え、適切な経理事務を行っている。	○	○

評価	評価の考え方
◎ (優良)	協定書や事業計画書等より優れた内容で管理運営を行った。
○ (良好)	協定書や事業計画書等に基づき適正な管理運営を行った。
△ (課題有)	協定書や事業計画書等を下回る内容であり、一部の業務に改善が必要である。
× (改善要)	協定書や事業計画書等に基づく管理運営が行われなかったため改善を要する。

9. 施設所管課の総合評価

小学校の統廃合により高倉小学校として最後の年となったことから、意識的に小学校や地域団体、公民館で合同事業を数多く実施し、高倉の地域づくりの醸成が図られ、また、他地域の地区公民館との合同事業も実施し、他地域との交流も深まっている。利用者のニーズをくみ取り、地域からの寄贈された図書や統廃合した小学校から書棚を利用するなど有効活用を図るなど工夫が見られた。令和5年度から志田・西古川・東大崎・高倉の4つの小学校が統合し、西古川小中学校となったことから、これまで以上に学校、地域との連携を密にした公民館運営を期待します。